

学校運営協議会だより③



「すべては子どもたちのために」
～チーム Tokuriki からオール Tokuriki へ～



1 第3回目の学校運営協議会を開催しました

2月9日(月)に第3回学校運営協議会を開催しました。今回は、令和7年度のまとめとして「全国学力・学習状況調査の結果」(下記参照)「令和7年度学校評価等について」(3月学校だより掲載)「学校自己評価システムノート」(学校HP公開予定)について報告、意見交換を行いました。

【全国学力・学習状況調査】

- 国語、算数の2教科で実施・・・2教科とも知識及び技能の定着が課題である。
- 児童生徒質問紙の結果では、生活習慣に関する調査の肯定的回答割合が全国値と比べて非常に高く「先生はよいところを褒めてくれる」「困っている人を進んで助ける」「いじめはどんなことがあってもいけない」の質問に肯定的な回答をした児童が100%であった。
- ◇基礎学力向上の素地となる人間関係は非常に良好である。

また、「令和8年度学校経営方針」の仮承認をいただき「令和8年度学校行事予定」について確認していただきました。今年度の取組の成果と課題をまとめ、次年度以降のコミュニティ・スクールの充実を図っていききたいと思います。

2 児童会からの発表

児童会が学校運営協議会に参画し、設定された2つの議題に対して取組を報告し1つの提案をしました。

(1) あいさつ運動

児童会主体で様々な挨拶の取組をしてあいさつ運動を盛り上げています。



(2) 地域の人材活用

保護者・地域のお力を得て、5・6年生の家庭科、3年生の社会科、1年生の生活科で学習ボランティアを行っていただきました

(3) 地域の皆さんとの協働について

あいさつやゴミ拾いを地域や保護者の皆さんと一緒にゴミ拾いの取組を行っていきたい。



3 熟議内容

(1) 学力向上について

- カリキュラム・マネジメントデザインマップで教育課程全体を把握し、保護者・地域の方にご協力いただける学習をさらに検討できるのではないかな。
- 中学生ボランティアを活用した夏休みの補習を検討できないかな。
- 読書はマンガ等から始めても読書習慣を作れるといい。学校評価の質問項目の文言を「よく読む」から「月〇冊」のように具体的にしてはどうか。

(2)あいさつや生活指導について

- あいさつコイン等の取組は子どもも喜び、励みになるだろう。
- 小さい学校なので、個に応じたきめ細かな児童理解をしていただいている。
- 虐待などは自分から言えない子もいるので、大人がアンテナを高くもち、聴き取りをして関係機関につなぐといった対応が大切である。今後も研修を重ねて、様々な機関等と連携してほしい。

(3)地域とともにある学校づくりについて

- OPTA 主催イベントについて地域の方にもご案内してはどうか。
- 地域の防災倉庫について児童にも学ぶ機会があるといい。
- 防犯ボランティアの見守りが事故防止につながっている。爆破予告についての学校安心メールは、その後の報告があるといい。
- 学校で行う避難訓練や教員対象の研修会に地域の方にも参加を呼びかけてはどうか。

4 その他

- 来年度は開校50周年であるので記念事業を進めていく。
- 11月にうさぎを里親に譲渡し、代替りの飼育動物を検討していたが、夏の猛暑の影響で動物の屋外飼育が難しい状況となっている。室内飼育も検討したが、動物アレルギー児童にも配慮した飼育スペースの確保、衛生面に配慮した飼育継続等が課題となり難しいと判断した。今後は、生活科での昆虫飼育、理科でのメダカ飼育等を通して、生命尊重教育を進めていく。来年度、児童の飼育委員会は廃止し、別の委員会活動を予定している。

いただいたご意見については、校内で検討し、令和8年度の学校運営協議会でご報告をさせていただくとともに、引き続き、協議を進めてまいりたいと存じます。ありがとうございました。